令和６年度　大田市立久手小学校　グランドデザイン

しまね教育魅力化ビジョン

ふるさと島根を学びの原点に
未来にはばたく心豊かな人づくり

学校教育目標
心豊かでたくましく
仲間とともに進んで学ぶ　久手っ子の育成

大田市教育ビジョン

わが里を誇り、
大田と世界の未来を拓く

～みんなが笑顔　楽しい久手小～

＜めざす学校の姿＞

○子どもが毎日行きたいと思える学校

○職員が働きたいと思える学校

○保護者が子どもを通わせたいと思える学校

○地域が協力したいと思える学校

＜めざす子どもの姿＞

○進んで学び　考える子
- 人の話を考えながら聞く子
- 自分の考えを表現する子
- 仲間と考えを高め合う子

○思いやりがあり　助け合う子
- 互いの違いを認め、自分や仲間を大切にする子
- 誰にでも明るいあいさつをする子
- 学級、学校のために協力する子

○生き生きと活動し　がんばりぬく子
- 自分の力を出し切る子
- 最後までやりぬく子
- 自分の命を自分で守る子

＜めざす職員の姿＞

○子どもを愛し、人権を大切にする職員

○教育への使命感と情熱を持ち、指導力の向上に努める職員

○職員の一員として和を大切にし、共に行動できる職員

＜確かな学力の向上のために＞

○学ぶ楽しさやわかる喜びが実感できる授業づくり・単元のデザイン
- 「わかる、できる」喜びが実感できる子ども主体の学習の創造
- 基礎学力の定着と能力ベイスの授業づくりへの転換
- カリキュラムマネジメントによる教科横断的な取組や活用場面の構想
- 授業づくり研修への積極的参加による授業力の向上

○個別最適な学びをめざした指導の充実と家庭学習の習慣化
- 一人一台端末の効果的な活用に向けた実践と研修
- 学校図書館・ICT 等の積極的な活用
- 学校での学びと家庭学習をつなげる工夫（ドリル中心の宿題からの発展）

＜豊かな心の育成のために＞

○仲間づくり、居場所づくりを大切にした児童理解・学級経営の充実
- 「認める・褒める」ことを大切にし、自己肯定感を育む取組の充実
- いじめ、不登校を生まない未然防止の取組・積極的な生徒指導の充実

○自分も他の人も大切にする子どもを育てる人権教育の推進
- 一人一人の学びを保障し、安心して生活することのできる学校の実現
- 一人一人が大切にされているという雰囲気の醸成（隠れたカリキュラム）

○よりより学校や生き方をめざすキャリア教育の充実
- めあてと振り返りを大切にし、自分のよさ、がんばり、成長に気づかせる。
- あいさつ運動や豊かな体験活動、ふるさと教育の推進

＜健康で安全な生活のために＞

○健康を自己管理・改善できる自律的な生活習慣の定着
- 自分にできる健康で安全な生活管理
- 基本的な生活習慣、メディアにふれる時間など自己管理能力の育成

○学校の教育活動全体を通じた体力の向上にむけた取組の推進
- 体力向上に進んで取り組むことのできるような環境整備と雰囲気の醸成
- 児童会活動と連携し、体を動かすことの楽しさを体感する取組の推進

○自分の命を守りぬく資質・能力育成のための安全教育・防災教育の充実
- 危機対応能力を高める防災・安全に関する学習や訓練の充実
- 安全点検の確実な実施と危険箇所への対応および整理整頓を心がける

特別支援教育の推進
ユニバーサルデザインの学校・授業づくり「視覚化・焦点化・共有化」　一人一人の自立につながる支援のあり方

＜家庭・地域に信頼される魅力ある学校づくり＞

○学校だより、メール配信、HP を活用した積極的な情報発信を行い、家庭や学校運営協議会と連携した学校づくりを進める
○服務・人権・生徒指導に関する研修の計画的・継続的な実施

＜教職員の資質能力の向上と働き方改革の推進＞

○自身のキャリアステージに応じた主体的な研修への取組
○組織としての業務改善と個人としての働き方の見直し
（時間外勤務　月 45 時間以内　13 日以上の年休取得をめざす）

＜校内研究＞

自ら学び　豊かにかかわろうとする児童の育成　～算数科「A 数と計算」などの授業づくりを通して～